

国立大学法人 東京医科歯科大学

(審査・評価委員会委員の所見)

- オープンイノベーション機構の発展には期待する。取組内容・課題も良く理解できた。
- 医科系大学の中で最も産学連携で成果を上げている大学。今回の資金によってオープンイノベーション機構をどのように進化させることができるのかまだ不明確。
- 不動産の利活用にも目を向けている点は評価出来る。運営費交付金に依存しない経営に努力すること。
- 基本的な収益構造をどうつくり上げるかがポイント。その上で先端研究をどんどん推進してほしい。

注：審査・評価委員会委員の所見は、二次審査（ヒアリング）実施時に各委員から提出されたコメントを取りまとめたものです。あくまで委員個人の所見であり、審査・評価委員会の総意として取りまとめたものではありません。

令和元年度国立大学イノベーション創出環境強化事業への申請に対する所見

国立大学法人 山梨大学

(審査・評価委員会委員の所見)

- 民間からの獲得資金は重点ポイントを絞って選択と集中が行われている。地域に根ざした取組を評価出来る。
- 今回の結果がどうかというのは継続的にフォローする必要がある。
- 大学の財務構造の転換をはかろうとする意欲あり。外部資金についての今後3年間の見通しは少し甘いか。

注：審査・評価委員会委員の所見は、二次審査（ヒアリング）実施時に各委員から提出されたコメントを取りまとめたものです。あくまで委員個人の所見であり、審査・評価委員会の総意として取りまとめたものではありません。

国立大学法人 名古屋工業大学

(審査・評価委員会委員の所見)

- パートナーラウンドテーブルはイノベーション創出に寄与出来る。又共同研究の高度化につながる可能性が大きい。
- 産業連携の構想自体には新規性はない。
- 具体的なイノベーション創出が見えない。これでは近隣の有力大学に負ける。今回の資金によってどうなるかが不明。

注：審査・評価委員会委員の所見は、二次審査（ヒアリング）実施時に各委員から提出されたコメントを取りまとめたものです。あくまで委員個人の所見であり、審査・評価委員会の総意として取りまとめたものではありません。

国立大学法人 千葉大学

(審査・評価委員会委員の所見)

- イノベーション・マネジメント・オフィスへの取り組み姿勢はチャレンジングで素晴らしい。目標達成へ向けて、ロードマップを作成する等具体的な取組を進めてほしい。
- 取組は充実している。継続的に外部資金を確保する基盤ができている。但し医学中心になっている所が気になる。
- 高度なスキル・知識を持つ人材は簡単に集められないのではないか。
- 素晴らしいプランだが、人材採用が鍵となる。この点が不安。しかし実現すると、他の大学をまき込んだ素晴らしいプラン。
- 問題意識は高い。イノベーション・マネジメント・オフィスが本当に動いていくのかどうか。そのプロフェッショナルな人材を集められるのか。その点にまだ不安がある。

注：審査・評価委員会委員の所見は、二次審査（ヒアリング）実施時に各委員から提出されたコメントを取りまとめたものです。あくまで委員個人の所見であり、審査・評価委員会の総意として取りまとめたものではありません。

令和元年度国立大学イノベーション創出環境強化事業への申請に対する所見

国立大学法人 東京工業大学

(審査・評価委員会委員の所見)

- 先進的な取組。地に足がついた改革が進みつつある。学長のリーダーシップが進展している。
- 間接経費 40%以上に引き上げる方策について明確である。今後の共同研究強化が具体的である。
- 日本の中心となる工業大学として、新たなモデルをつくってほしい。
- オープンイノベーション機構を活用して企業資金を増やす試みは良く分かった。本事業の効果をより分かり易く伝えてもらえれば良かった。

注：審査・評価委員会委員の所見は、二次審査（ヒアリング）実施時に各委員から提出されたコメントを取りまとめたものです。あくまで委員個人の所見であり、審査・評価委員会の総意として取りまとめたものではありません。